

安田顕
 ナッツ・シトイ
 伊勢谷友介
 木野花



愛のアイリリン

二人で歩む、
 地獄のバーズン・ロード。

安田顕
 ナッツ・シトイ 河井青葉 デイオンス・モンサント
 福士誠治 品川徹 田中要次 / 伊勢谷友介
 木野花

監督・脚本：吉田恵輔

原作：新井英樹『愛のアイリリン』（文芸春秋） 音楽：ウォン・ウインツマン

主題歌：奇妙礼太郎「水面の輪舞曲」(WARNER MUSIC JAPAN / HIP LAND MUSIC CORPORATION)

企画・製作：河村光博・製作：堀井哲也・宮崎伸夫 エグゼクティブプロデューサー：河村光博・岡本邦雄
 プロデューサー：竹藤子行良・飯田繁裕 アソシエイトプロデューサー：市川尚・Shinjiro Ishihara 松井龍
 撮影：志田賢之 照明：斉藤隆 録音：川本幸一 美術：丸尾和行 / メイク：米中二穂 衣装：スチリスト：小堀和代
 キュアスティアム / おおすみこ 監製：松倉久夏 制作担当：三原聡太郎 ラインプロデュース：松本英一
 実行幹事：VAP 企画・制作・配給：スタジオス・エヌ 制作協力：ロケーション・エクスプレス
 2015 愛のアイリリン / ノーヘル・ハウス / ノーヘル / 朝日新聞社

★ 文芸春秋文庫『愛のアイリリン』

R15+

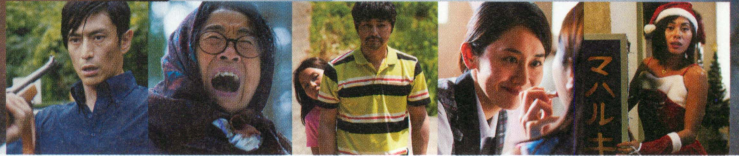
18歳未満
 閲覧注意



監督：吉田恵輔『ヒメアノ〜ル』 原作：新井英樹 『ザ・ワールド・イズ・マイン』 『宮本から君へ』

42歳の童貞男、 フィリピンに 行く!

一世一代の恋に玉砕し、家を飛び出した42歳のダメ男・穴戸岩男(安田顕)はフィリピンにいた。コツコツ貯めた300万円をはたいて嫁探しツアーに参加したのだ。30人もの現地女性と次々に面会してパニック状態の岩男は、半ば自棄になって相手を決めてしまう。それが貧しい漁村に生まれたフィリピーナ、アイリーン(ナッツ・シトイ)だった。岩男がとつぜん家を空けてから二週間。久方ぶりの帰省を果たすと、父の源造は亡くなり、実家はまさに葬儀の只中だった。さわつく参列者たちの目に映ったのは異国の少女・アイリーン。これまで恋愛も知らずに生きてきた大事な一人息子が、見ず知らずのフィリピーナを嫁にもらったと聞いて激昂するツル。ついには銃銃を持ち出し、その鈍く光る銃口がアイリーンへ……!



©2014 愛しのアイリーン / フィルムパートナーズ
irena-movie.jp

『俳優 亀岡拓次』 ~~『ヒメアノ〜ル』~~ 「宮本から君へ」
主演：安田顕 ~~監督：吉田恵輔~~ 原作：新井英樹

息子と嫁と姑。
国境も常識も超える、
戦慄のラブ&バイオレンス!



未だに熱狂的なファンを持つ「ザ・ワールド・イズ・マイン」や、ドラマ化された「宮本から君へ」で再び脚光を浴びる、生ける伝説・新井英樹の傑作漫画が史上初めて映画化される。監督は、原作「愛しのアイリーン」を最も影響を受けた漫画」と公言する吉田恵輔。「ヒメアノ〜ル」で日本を震撼させた吉田演出の集大成がここにある。主演は稀代のカメラオン俳優・安田顕。伝説的な漫画の主人公を全身全霊を注いで怪演した。究極の個性派トリオが渾身の「愛」を込めて放つ、魂揺さぶる黙示録がここに誕生! また、共演陣にも実力派俳優が結集した。岩男の母にして強烈な愛憎でアイリーンを追い詰める姑・ツル役を女優木野花が恐るべき迫力で演じる。深遠なるヤクザ・塩崎役には伊勢谷友介。謎めいた存在感が映画にサスペンスフルな重圧を与える。そして、本作のヒロインであるアイリーン役にはフィリピンオーディションで吉田監督により見出された新星ナッツ・シトイ。さらには、本作のために書き下ろされた主題歌「水面の輪舞曲」を歌唱する奇妙礼太郎が、ラストの情感を美しく、切なく包み込む。

ラストの瞬間まで怒涛のように押し寄せる、
行間なしのエモーション!

9月14日(金)よりTOHOシネマズ シャンテほか全国順次公開